

## 第2節 みどり率

### 環境目標：「豊かな自然と人が共存し、歴史・文化を育むまち・春日井」 に関する数値目標

都市化により、徐々に自然が失われつつあります。そのため、自然の保護と創造のあり方を見出し、山からまちまでが一体となった「豊かな自然」の形成に努めるとともに、地域の歴史と文化を守り育て、それを風土として引き継いでいけるようなまちをめざします。

そのため、数値目標として「みどり率」を設定しました。

#### みどり率：『緑』に関する指標

森林、農地、草地などの緑の量を表す指標の一つで、生物の生息環境など自然に関わるものです。緑は、都市化によって減少しますが、森林、農地の保全や市街地における緑化の推進により、将来市街地でみどり率10%以上、市域全体でみどり率30%以上の確保をめざします。

#### 目標設定の考え方

都市計画マスタープランと同様に、市域全体と将来市街地における目標とします。

設定にあたっては、都市計画マスタープランにおける緑地の確保目標水準を参考にしています。

#### 算出方法

$$\text{みどり率} = \frac{\text{計測範囲において緑として認められた面積}}{\text{計測範囲の面積}} \times 100\%$$

### みどり率（平成 14 年 9 月の航空写真を基に算出したもの）

区 分	市域全域 (ha)	将来市街地 (ha)
樹林地	2,147.5	513.2
竹林	58.6	18.7
街路樹	19.1	18.7
芝地	284.2	145.0
草地	538.6	348.8
水田	450.5	242.9
畑	268.9	185.6
果樹園	110.3	69.7
その他農地	9.6	8.8
緑地計	3,887.5	1,551.4
全面積	9,271	6,088
%	41.9	25.5

#### 結果

みどり率は 5 年を目途に算出しておします。

平成 14 年度に算出した結果(平成 14 年 9 月の航空写真を基に算出したもの)は、市全域で 41.9%、将来市街地で 25.5%です。